# 令和3年度

# 学校評価アンケート

【結果と分析】



#### R3年度 学校評価アンケート集計(全生徒) 口そうは思わない 100% ①私が学んでいる授業は、分かりやすく教えようとする先生方の意欲が 38.1% 56.6% 伝わるものが多い。 05% ②私が学んでいる授業は、「もっと知りたい」「考えたい」と思えるも 21.2% 56.7% 20.1% 2.0% のが多い。 ③私が学んでいる授業は、内容についての発言や質問がしやすいものが 21.4% 29.8% 2.9% 46.0% ④私が学んでいる授業は、公平な評価(成績評価など)をしてもらえる 45.5% 48.5% 0.5% ものが多い。 ⑤私が学んでいる授業は、内容を理解する上での手助けとなる課題やプ 7.9% 41.0% 48.9% 2.2% リントが出されるものが多い。 ⑥私は日頃から、家庭など学校以外の場所でも勉強している。(早朝や放 8.7% 15.3% 61.9% 14.1% 課後の自主的な活動、学習塾での勉強や通信添削なども含む) ⑦私は、興味・関心を深めたり、学習効果を高めたりするために進んで 13.4% 19.8% 27.5% 39.4% 読書している。 ⑧どの先生も、生徒指導の意味や目的を説明してくれるので、学校の方 25.7% 44.9% 5.7% 23.7% 針に納得できる。 ⑨私は日ごろから、先生方と気持ちよくあいさつを交わすことができて 43.0% 45.0% 8.9% 3 0% ⑩私に相談事や悩みがあった場合、先生方は相談にのってくれる。 12.5% 2.1% 39.6% 45.8% ⑪私は、いじめ(またはそれに似たようなこと)をなくそうとする先生 34.5% 4.1% 45.7% 15.7% 方の言動に、満足している。 ⑫私は、交通安全や乗車マナーに関して、社会や学校のルールを守れて 1 4% 66.7% 31.4% 0 5% いる。 ③私は、情報通信機器 (スマホなど) の取り扱いについて、社会や学校 111% 68.6% 29.8% 0 5% のルールを守れている。 ④先生方は、私を含め、生徒一人ひとりの違いに応じて理解しようとし 43.1% 10.5%1.2% 45.1% てくれている。 ⑤私の進路実現のために、先生方は課外・添削・面接練習の指導をする 7.5% 50.4% 41.4% など、協力してくれている。 ⑯私の進路実現のために、先生方は進路情報を積極的に提供してくれ 9.6% 46.1% 42.3% 2:0% **①私は、生徒会行事やホームルーム活動で、積極的になることや協力的** 17.7% 45.5% 33.5% 3.4% になることができる。 ⑱ [1] 【部活動に所属している生徒のみ、回答してください】 24.5% 5% 3.6% 65.4% 私が所属する部活動は充実し、目標達成にむけて頑張っている。 182 【部活動に所属していない生徒のみ、回答してください】 6.2% 3.1% 65.4% 25.3% 本校では、どの部活動も充実し、目標達成にむけて頑張ってい・ **⑲私は、学校生活を楽しくするため、集団生活のマナーを意識し、貴重** 0% 58.8% 37.8% 0.4% 品の管理に注意を払っている。 20私は、日々や将来の目標をもち、人間として成長することを意識して 8 4% 46.7% 42.9% 2:0% 学校生活を送っている。 ②私は、「産業社会と人間」(1年次)や「総合的な学習の時間・課題研 39.6% 47.6% 10.9% 2 0% 究」(2・3年次)の目的が理解できている(理解できた)。 22私が系列選択や科目選択をするさい、先生方の指導や助言は役立っ 38.9% 4.1% 45.1% ②私は、PTAや地域の人々の支援・協力が高校生活を充実させている 29.6% 48 8% 18.6% 3 0% ことを実感することがある。 ④私は、先生方と生徒・保護者との信頼関係の築き方に満足している。 33.2% 47.8% 15.0% 4.1% 25私は、学校からの連絡や情報を、家庭に伝えている。 37.9% 9.6% 3.2% 49.3% 26私は、日ごろから、積極的に清掃や整理整頓に取り組み、学校の物を 57.6% 39.0%

33.3%

56.5%

47.8%

14.3%

37.4%

4.6%

大切に扱っている。 ②先生方は、私たち生徒にとっての模範的存在として、その言動などが

人間的に尊敬できる。

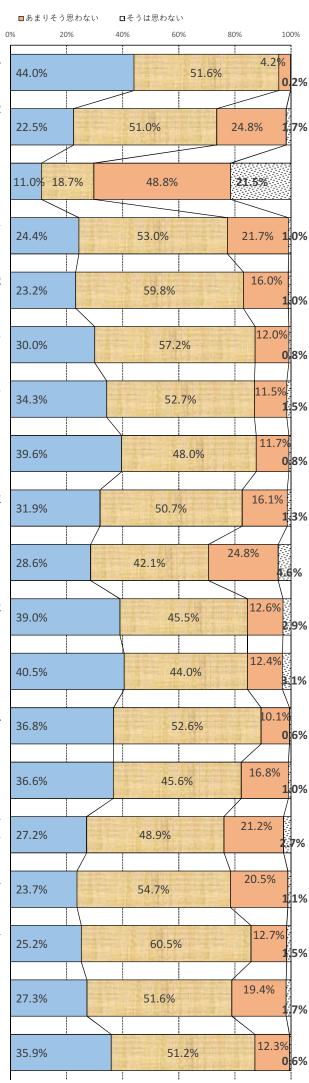
28先生方は、授業でICTを活用している。

### R3年度 学校評価アンケート集計(全学年保護者)

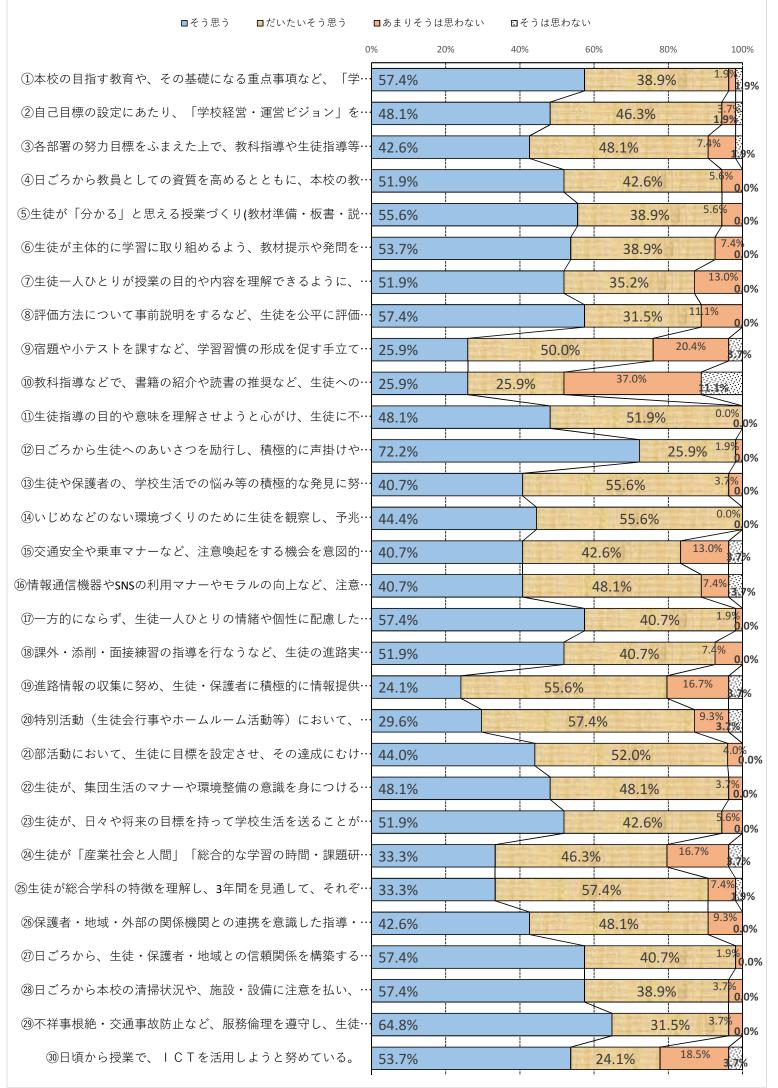


- ①本校の教員はお子さんの評価(成績評価など)について公 平に行なっていると思う。
- ②本校では、適切な宿題・課題を与えるなど、お子さんが家 庭などで主体的に学習する習慣が身につくような工夫をして いると思う。
- ③お子さんは昨年に比べ、読書を話題にしたり実際に読書を する機会が増えたと思う。
  - ④本校の教員は、お子さんや保護者の悩みの相談にのるな ど、きめ細かい対応をしていると思う。
- ⑤本校の教員は、いじめなどのない(なくそうとする)環境 づくり・努力をしていると思う。
- ⑥本校は、交通安全や乗車マナーなどの安全教育に努めてい ると思う。
- ⑦本校は、情報通信機器やスマートフォンの取り扱いについ て適切に指導していると思う。
- ⑧本校では、お子さんの准路希望に応じたガイダンスや課 外・添削・面談など、進路実現に向けて充実した取り組みを していると思う。
- ⑨本校は、お子さんや保護者が必要としている進路情報の収 集や提供を積極的に行なっていると思う。
- ⑩本校の生徒会活動や学校行事は、お子さんにとって充実し ていると思う。
- ①本校の部活動は、目標達成にむけた努力をさせており、充 実していると思う。
  - ⑫本校の部活動はその成果や実績が上がっていると思う。
- ⑬お子さんは、学校で安心して充実した集団生活を送り、規 範意識も身についていると思う。
- ⑭お子さんは、日々や将来の目標を持って学校生活を送って いると思う。
- ⑤本校は、お子さんの学校生活に関する連絡や保護者の方へ の協力依頼などを適切に行なっており、不明な点や心配な点 は少ない。
- ⑯本校のPTA活動は活発に行なわれており、お子さんの学校生 活の充実につながっている思う。
- ⑪本校は、校内の環境美化に積極的に取り組んでおり、お子 さんへの啓発もなされていると思う。
- ⑱本校の教員は、お子さんにとって尊敬に値する言動に努め ていると思う。

⑲本校の教員は、授業等でICTを活用していると思う。



## R3年度 学校評価アンケート集計 (教職員)



#### ■そう思う ■だいたいそう思う ■あまりそう思わない ■そうは思わない ①私が学んでいる授業は、分かりやすく教えようとする先生方の意欲が伝わるものが多い。 全体 38.1% 56.6% 4.7% 0.5% 1年 59.4% 36.0% 4.6% 0.0% 2年 35.2% 59.9% 1.1% 3年 43.5% 50.0% 5.9% 0.6% ②私が学んでいる授業は、「もっと知りたい」「考えたい」と思えるものが多い。 全体 21.2% 56.7% 20.1% 2.0% 1年 55.3% 20.8% 23.4% 0.5% 14.9% 2年 62.4% 20.6% 2.1% 3年 22.4% 22.4% 51.8% 3.5% ③私が学んでいる授業は、内容についての発言や質問がしやすいものが多い。 全体 21.4% 46.0% 29.8% 2.9% 1年 17.8% 43.1% 33.5% 5.6% 2年 21.6% 49.0% 27.8% 1<mark>.5</mark>% 3年 25.3% 45.9% 27.6% 1.<mark>2</mark>% ④私が学んでいる授業は、公平な評価(成績評価など)をしてもらえるものが多い。 全体 45.5% 48.5% 0.5% 1年 43.7% 4.6% 0.0% 2年 37.6% 53.6% 0.0% 3年 47.1% 48.2% 2.9<mark>%</mark> 1.8% ⑤私が学んでいる授業は、内容を理解する上での手助けとなる課題やプリントが出されるものが多い。 全体 41.0% 48.9% 7.9% 2.2% 1年 43.4% 49.5% 5.1% 2.0% 2年 33.3% 52.1% 13.0% 1.6% 3年 44.7% 47.1% 5.3% 2.9% ⑥私は日頃から、家庭など学校以外の場所でも勉強している。 (早朝や放課後の自主的な活動、学習塾での勉強や通信添削なども含む) 全体 8.7% 15.3% 61.9% 14.1% 1年 8.1% 16.2% 68.5% 7.1% 6.7% 15.5% 2年 61.3% 16.5% 3年 11.8% 14.1% 54.7% 19.4% ⑦私は、興味・関心を深めたり、学習効果を高めたりするために進んで読書している。 全体 13.4% 19.8% 27.5% 39.4% 1年 13.7% 24.4% 27.9% 2年 13.4% 17.0% 30.4% 3年 12.9% 17.6% 45.9%

生徒 年次別比較データ ①

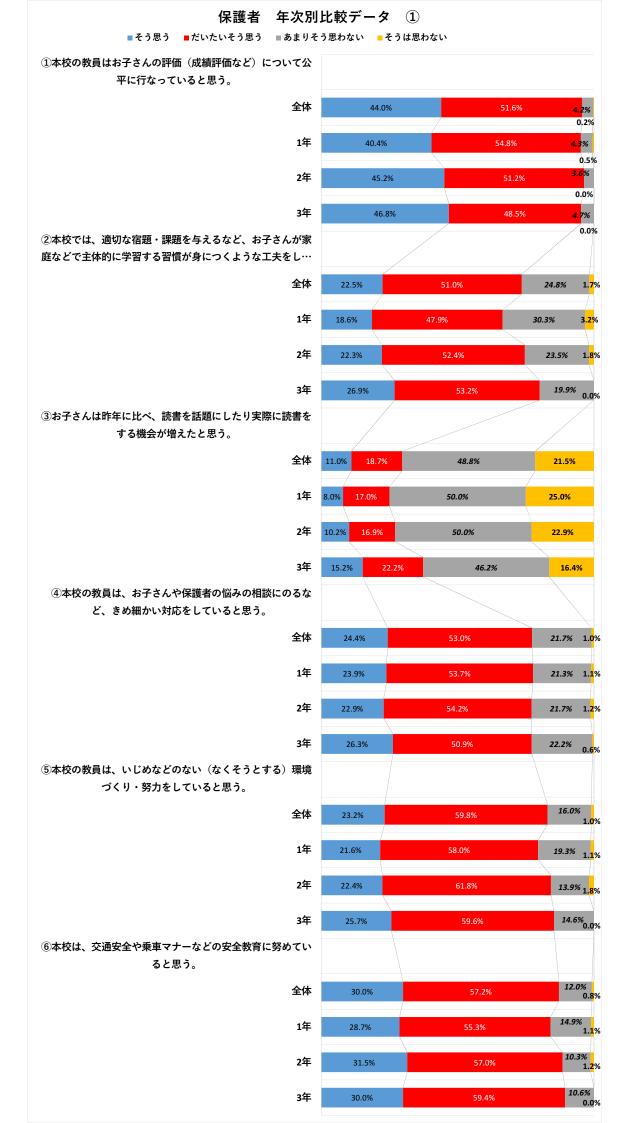
#### ■そう思う ■だいたいそう思う ■あまりそう思わない ■そうは思わない ⑧どの先生も、生徒指導の意味や目的を説明してくれるので、学校の方針に納得できる。 全体 25.7% 44.9% 23.7% 5.7% 1年 27.4% 45.2% 24.4% 3<mark>.0%</mark> 45.4% 2年 20.6% 28.9% 5.2% 3年 29.4% 17.1% 44.1% 9.4% ⑨私は日ごろから、先生方と気持ちよくあいさつを交わすことができている。 全体 43.0% 45.0% 8.9% 3.0% 1年 46.4% 43.9% 8.2% 1.5% 2年 38.7% 45.9% 11.9% 3.6% 3年 44.1% 45.3% 6.5% 4.1% ⑩私に相談事や悩みがあった場合、先生方は相談にのってくれる。 全体 39.6% 45.8% **2**.1% 12.5% 1年 43.7% 47.2% 7.6% **1**.5% 2年 37.1% 48.5% 12.4% 2.1% 3年 37.6% 41.2% 18.2% ⑪私は、いじめ(またはそれに似たようなこと)をなくそうとする先生方の言動に、満足している。 全体 34.5% 45.7% 15.7% 4.1% 12.7% 3.<mark>0%</mark> 1年 38.1% 46.2% 2年 31.6% 48.7% 4.1% 15.5% 33.5% 19.4% 5.3% 41.8% ⑫私は、交通安全や乗車マナーに関して、社会や学校のルールを守れている。 全体 66.7% 31.4% 0.5% 1年 70.6% 27.9% 0.5% 2年 62.4% 35.1% 0.0% 3年 67.1% 31.2% 1.2% **⑬私は、情報通信機器(スマホなど)の取り扱いについて、社会や学校のルールを守れている。** 全体 68.6% 29.8% 0.5% 1年 **75.6**% 23.9% 0.0% 2年 63.4% 34.0% 2.1% 0.5% 3年 66.5% 31.8% 0.6% 1.2% ⑭先生方は、私を含め、生徒一人ひとりの違いに応じて理解しようとしてくれている。 10.5% 1.<mark>2</mark>% 全体 43.1% 45.1% 10.2% 0.<mark>5</mark>% 42.6% 46.7% 10.8% 41.8% 46.4% 45.3% 3年 41.8% 10.6% 2<mark>.4%</mark>

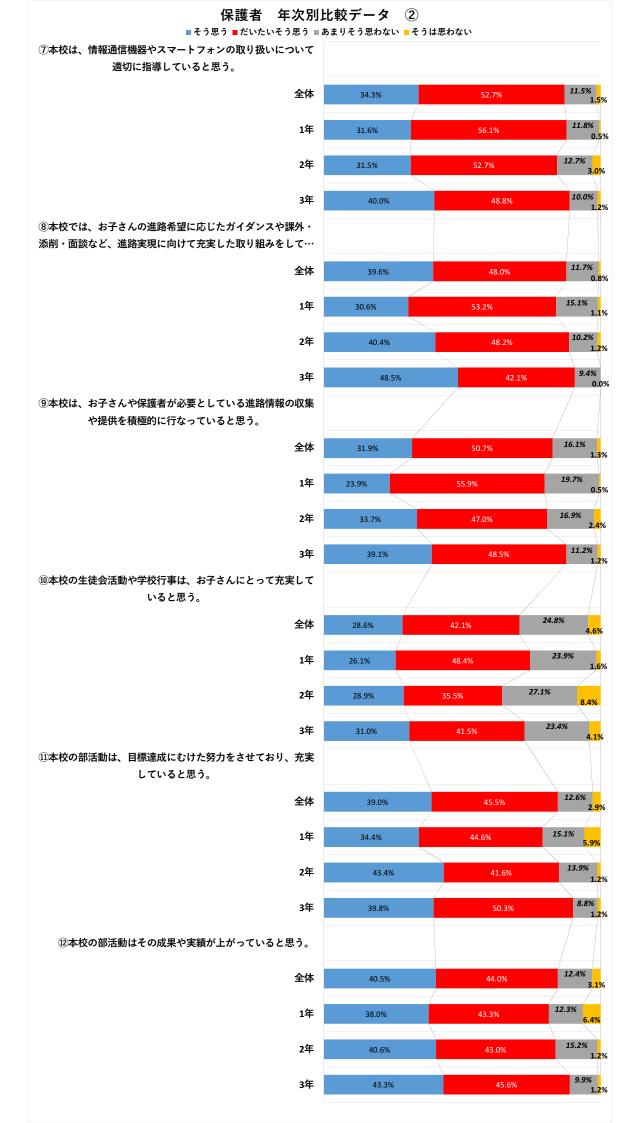
生徒 年次別比較データ ②

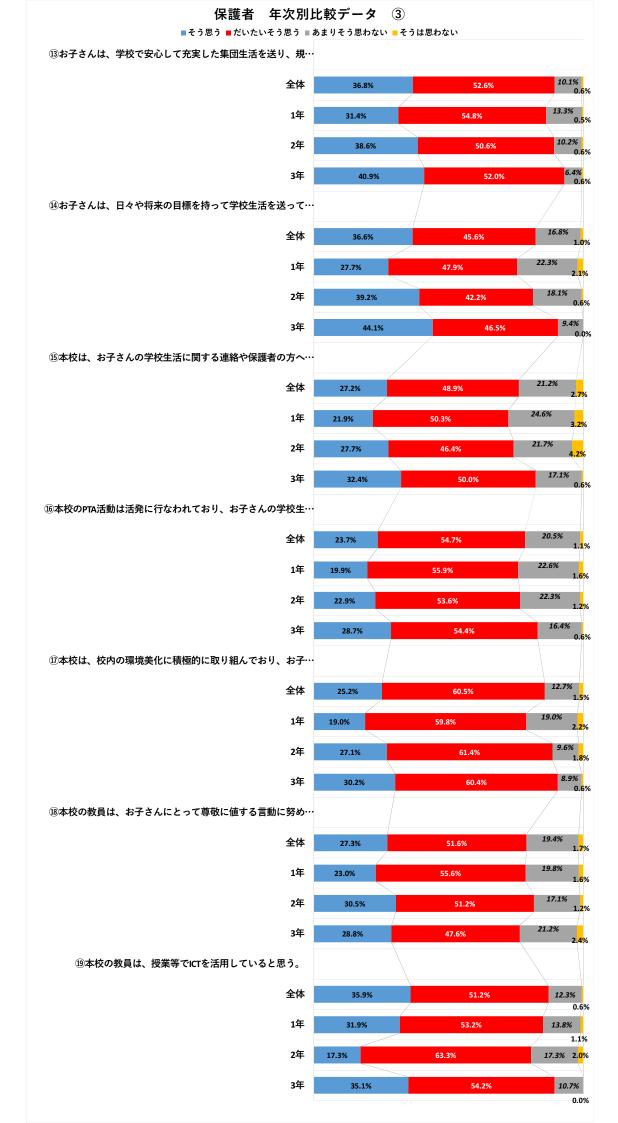
**⑮私の進路実現のために、先生方は課外・添削・面接練習の指導をするなど、協力してくれている。** 全体 41.4% 1年 42.9% 2年 47.4% 3年 **⑯私の進路実現のために、先生方は進路情報を積極的に提供してくれる。** 42.3% 1年 42.6% 2年 45.1% 3年 38.8% ⑪私は、生徒会行事やホームルーム活動で、積極的になることや協力的になることができる。 全体 45.5% 1年 2年 3年 42.9% ⑱ 【部活動に所属している生徒のみ、回答してください】 私が所属する部活動は充実し、目標達成にむけて頑張っている。 全体 1年 27.0% 2年 22.6% 3年 ⑱2 【部活動に所属していない生徒のみ、回答してください】 本校では、どの部活動も充実し、目標達成にむけて頑張っていると思う。 全体 1年 2年 3年 **⑲私は、学校生活を楽しくするため、集団生活のマナーを意識し、貴重品の管理に注意を払っている。** 全体 37.8% 1年 33.5% 2年 41.2% 3年 38.8% **⑩私は、日々や将来の目標をもち、人間として成長することを意識して学校生活を送っている。** 全体 42.9% 1年 40.3% 2年 49.2% 3年 38.8%

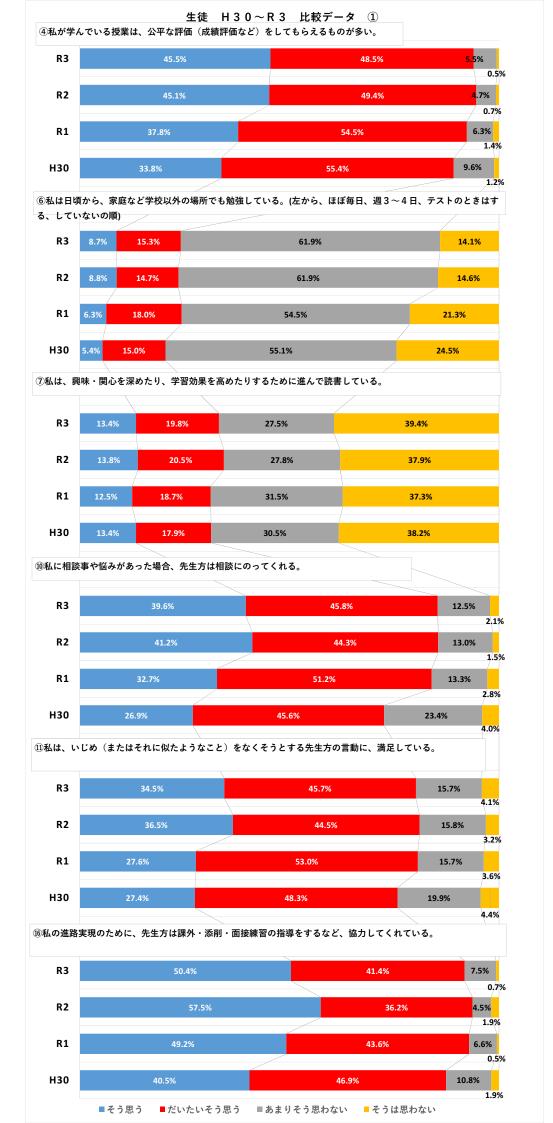
生徒 年次別比較データ ③ ■そう思う ■だいたいそう思う ■あまりそう思わない ■そうは思わない

#### 生徒 年次別比較データ ④ ■そう思う ■だいたいそう思う ■あまりそう思わない ■そうは思わない ②私は、「産業社会と人間」―(1年次)や「総合的な学習の時間・課題研究」―(2・3年次)―の目的が理解できている(理 解できた)。 全体 47.6% 10.9% 2<mark>.0%</mark> 39.1% 12.2% 2<mark>.0%</mark> 2年 12.9% 1.<mark>0</mark>% 33.0% 53.1% 47.6% 7.1% 2<mark>.9%</mark> ②私が系列選択や科目選択をするさい、先生方の指導や助言は役立った。 1年 11.2% 1.<mark>5</mark>% 44.7% 42.6% 2年 42.4% 5.9% 7.6% 3年 ②私は、PTAや地域の人々の支援・協力が高校生活を充実させていることを実感することがある。 全体 48.8% 1年 2年 22.7% 3年 ②私は、先生方と生徒・保護者との信頼関係の築き方に満足している。 全体 33.2% 29.4% 17.8% 2年 26.8% 53.1% **35私は、学校からの連絡や情報を、家庭に伝えている。** 49.3% 49.5% 1年 9.7% <mark>4.1%</mark> 2年 3年 55.3% 37.1% 26私は、日ごろから、積極的に清掃や整理整頓に取り組み、学校の物を大切に扱っている。 全体 57.6% 1年 2年 4.6%.<mark>5</mark>% 49.5% 3年 60.0% ②先生方は、私たち生徒にとっての模範的存在として、その言動などが人間的に尊敬できる。 33.3% 47.8% 全体 5.1% 2年 31.4% 3年 40.6% 10.0% 4.7% ⑱先生方は、ICTを活用している。 全体 1年 2年 6.7% 2<mark>.6%</mark> 3年 55.3% 5.9%1.<mark>2</mark>%

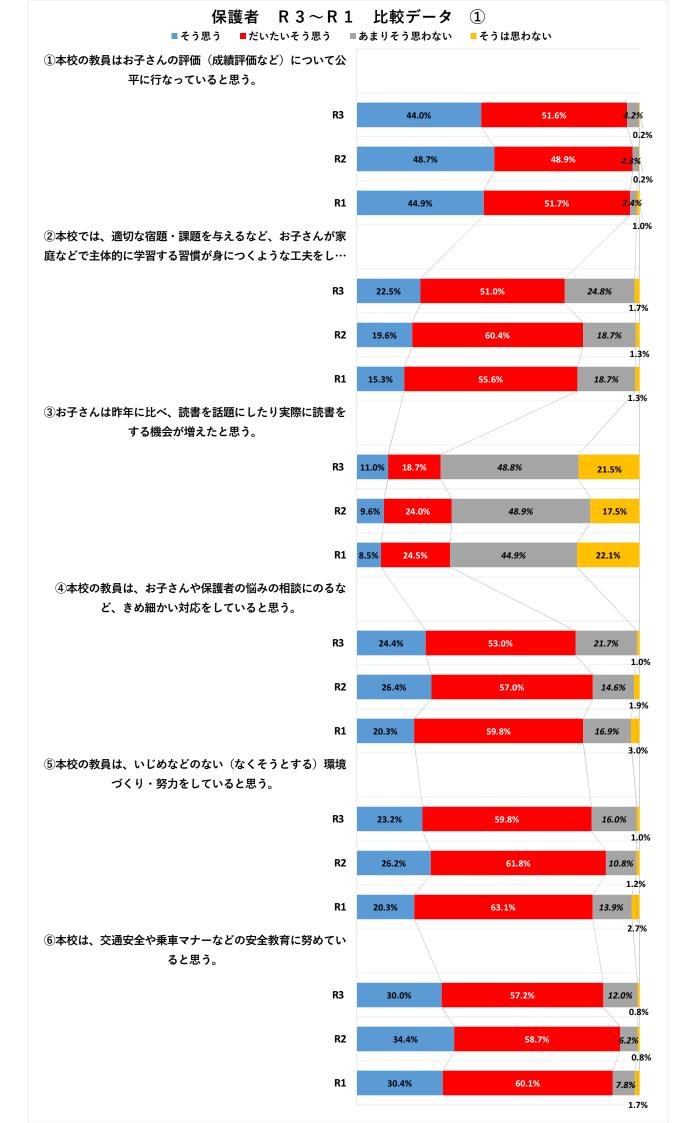


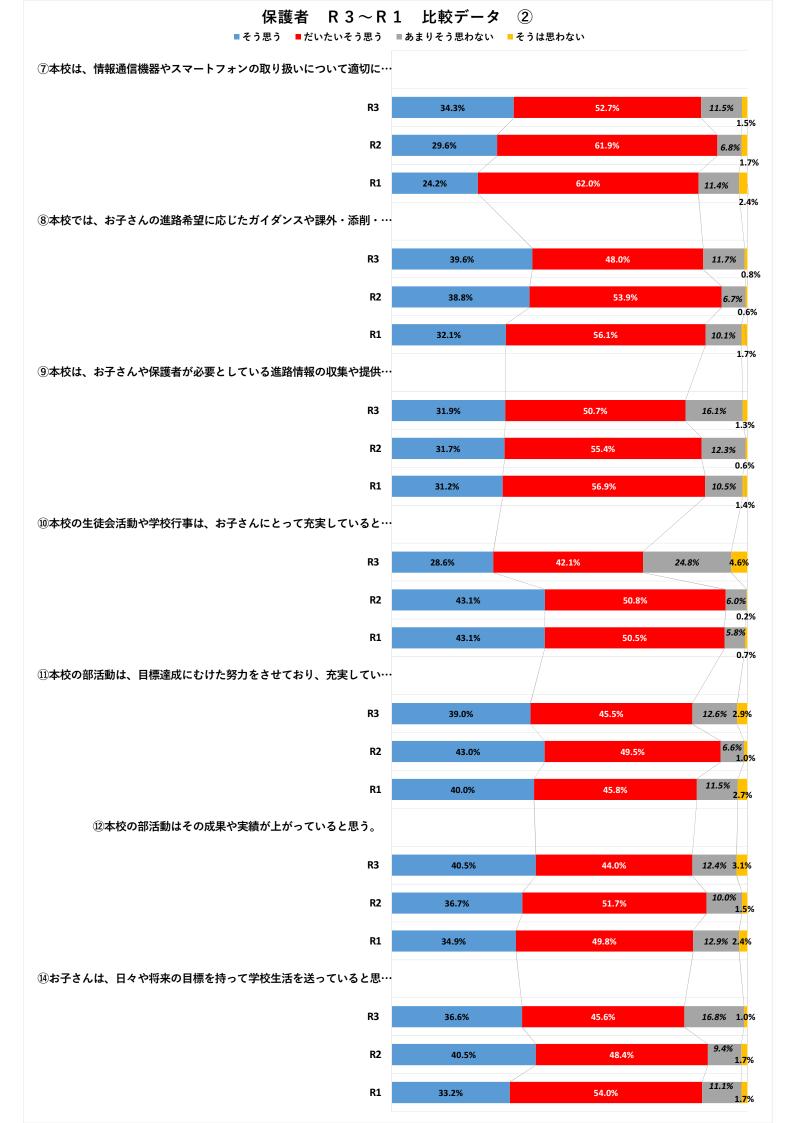






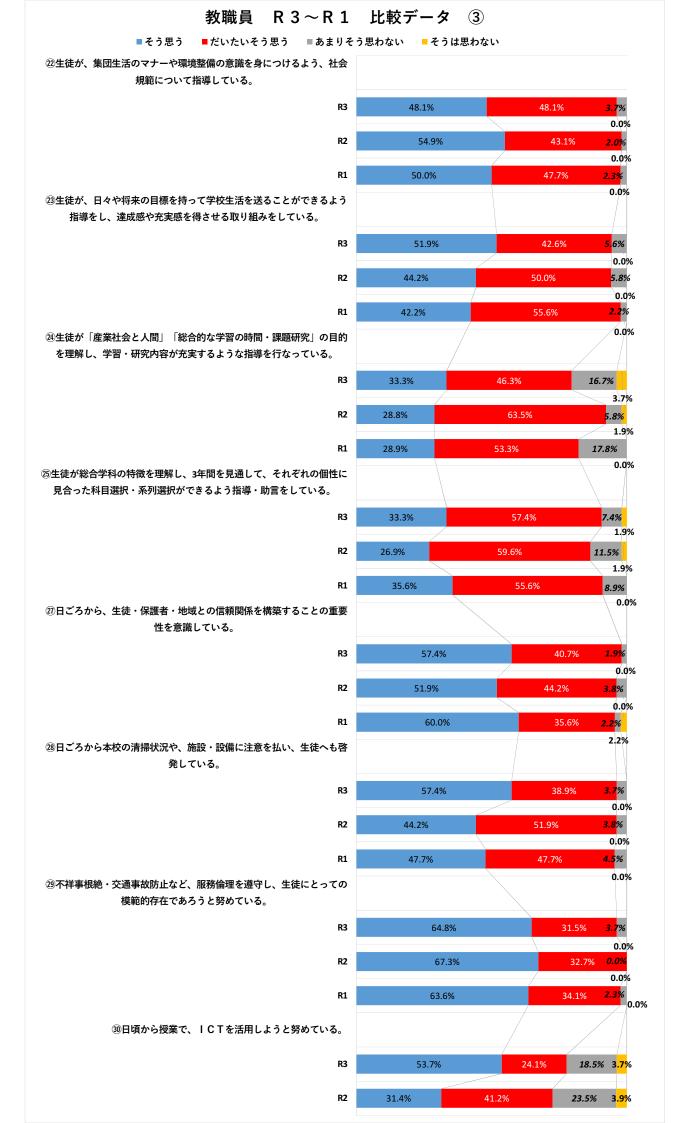
#### $H30\sim R3$ ■だいたいそう思う ■あまりそう思わない ■そうは思わない ⑱①【部活動に所属している生徒のみ】私が所属する部活動は充実し、目標達成にむけて頑張っている 6.5% R3 65.4% 24.5% 3.6% 5.0% 25.1% R2 2.2% 8.3% 36.1% R1 2 9% 11.3% H30 53.3% 32.8% 2.6% ⑱② 【部活動に所属していない生徒のみ】本校では、どの部活動も充実し、目標達成にむけて頑張っていると思う R3 65.4% 6.2% 3.1% R2 62.8% 30.8% 4.7<mark>%</mark> 1.7% 7.1% R1 1.1% H30 40.0% 10.8% 1.6% ⑩私は、学校生活を楽しくするため、集団生活のマナーを意識し、貴重品の管理に注意を払っている。 R3 58.8% 37.8% 3.0<mark>%</mark> 0.4% 2.<mark>1</mark>% R2 66.0% 31.0% 0.9% 3.<mark>7</mark>% 47.6% 48.0% R1 0.7% H30 5.6% 54.6% 0.3% **塗私は、日々や将来の目標をもち、人間として成長することを意識して学校生活を送っている。** 8.4% R3 46.7% 2.0% 4.9<mark>%</mark> R2 36.2% 0.6% 8.2% R1 43.1% 1.0% H30 45.1% 6.9% 0.7% ②私が系列選択や科目選択をするさい、先生方の指導や助言は役立った。 11.9% R3 38.9% 45.1% 4.1% 46.8% 39.7% R2 11.0% 2.4% R1 38.1% 48.1% 12.1% 1.7% 16.5% H30 34.6% 46.0% 2 9% **⑤私は、学校からの連絡や情報を、家庭に伝えている。** R3 49.3% 9.6% 3.2% 9.9% R2 48.0% 39.5% R1 47.8% 11.5% 2.8% H30 40.5% 43.8% 12.3% 3.4% **塗私は、日ごろから、積極的に清掃や整理整頓に取り組み、学校の物を大切に扱っている。** 2.<mark>7</mark>% 39.0% R3 57.6% 0.7% 2.<mark>6</mark>% 1.3% R2 60.7% 35.4% 5.2<mark>%</mark> 47.5% 46.1% R1 1.2% H30 44.6% 6.1% 48.5% 0.8%





#### 教職員 R3~R1 比較データ ① ■そう思う ■だいたいそう思う ■あまりそう思わない ■そうは思わない ①本校の目指す教育や、その基礎になる重点事項など、「学校経営・運営ビジョ ン」を理解している。 R3 57.4% 38.9% 1.9% R2 49.0% 45.1% 5.9% 0.0% R1 22.2% 0.0% 2.2% ②自己目標の設定にあたり、「学校経営・運営ビジョン」をふまえている。 R3 48.1% 46.3% 1.9% R2 52.9% 7.8% 2.0% R1 40.0% 57.8% 0.0% 2.2% ⑤生徒が「分かる」と思える授業づくり(教材準備・板書・説明等)や、社会に役 立つ知識・技能を習得させるための工夫をしている。 R3 38.9% 55.6% 5.6% 0.0% R2 50.0% 50.0% 0.0% 0.0% 48.9% R1 48.9% 2.2% 0.0% ⑥生徒が主体的に学習に取り組めるよう、教材提示や発問を工夫している。 R3 53.7% 38.9% 7.4% 0.0% R2 42.3% 51.9% 5.8% 0.0% <mark>2.3</mark>% 52.3% 0.0% ⑧評価方法について事前説明をするなど、生徒を公平に評価する工夫・改善をし ている。 R3 57.4% 31.5% 11.1% 0.0% **1.9**% R2 50.0% 48.1% 0.0% R1 62.2% 37.8% 0.0% 0.0% ⑨宿題や小テストを課すなど、学習習慣の形成を促す手立てを講じている。 R3 25.9% 50.0% 20.4% 3.7% 25.0% 19.2% R2 0.0% 22.2% 48.9% 28.9% R1 0.0% ⑩教科指導などで、書籍の紹介や読書の推奨など、生徒への読書活動の啓発をし ている。 R3 25.9% 25.9% 37.0% 11.1% R2 13.5% 38.5% 1.9% R1 8.9% 40.0% 13.3%

教職員 R3~R1 比較データ ② ■だいたいそう思う ■あまりそう思わない ■そうは思わない ■そう思う ⑫日ごろから生徒へのあいさつを励行し、積極的に声掛けや指導をして いる。 R3 72.2% 0.0% **2.0%** 64.7% R2 0.0% 64.4% R1 35.6% 0.0% 0.0% ⑭いじめなどのない環境づくりのために生徒を観察し、予兆の把握に努 め、対応している。 55.6% R3 44.4% 0.0% 0.0% R2 52.9% 47.1% 0.0% 0.0% R1 56.8% 43.2% 0.0% 0.0% ⑤交通安全や乗車マナーなど、注意喚起をする機会を意図的に設けてい る。 R3 40.7% 42.6% 13.0<mark>%</mark> 3.7% R2 44.2% 11.5% 0.0% R1 31.1% 11.1% 2.2% ⑩情報通信機器やSNSの利用マナーやモラルの向上など、注意喚起をする 機会を意図的に設けている。 R3 40.7% 48.1% 7.4% 3.7% 15.4% 36.5% R2 48.1% 0.0% 35.6% 57.8% 4.4<mark>%</mark> 2.2% ⑨進路情報の収集に努め、生徒・保護者に積極的に情報提供をしてい る。 24.1% R3 16.7% 3.7% R2 21.2% 9.6% 0.0% 13.6% 34.1% 50.0% 2.3% ②部活動において、生徒に目標を設定させ、その達成にむけて努力でき るよう指導をしている。 <mark>4</mark>.0% R3 44.0% 52.0% 0.0% 7.7% R2 38.5% 53.8% 0.0% 33.3% 4.4<mark>%</mark> 2.2% ②生徒が、集団生活のマナーや環境整備の意識を身につけるよう、社会 規範について指導している。 48.1% <mark>3</mark>.7% R3 0.0% <mark>2.</mark>0% 54.9% 43.1% R2 0.0% R1 50.0% 0.0%



# 学校評価アンケート 生徒用 ※数字を「黒ペン」で塗りつぶしてください。

## このアンケートは皆さんの学校生活を生き生きとしたたのしいものにし、学校をよくするための資料となるものです。よく考えて回答してください。

④:よく当てはまる ③:やや当てはまる ②:あまり当てはまらない ①:全く当てはまらない

1	私が学んでいる授業は、分かりやすく教えようとする先生方の意欲が伝わるものが多い。	4 3 2 1
2	私が学んでいる授業は、「もっと知りたい」「考えたい」と思えるものが多い。	4 3 2 1
3	私が学んでいる授業は、内容についての発言や質問がしやすいものが多い。	4 3 2 1
4	私が学んでいる授業は、公平な評価(成績評価など)をしてもらえるものが多い。	4 3 2 1
5	私が学んでいる授業は、内容を理解する上での手助けとなる課題やプリントが出されるものが多い。	4 3 2 1
6	私は、家庭でも勉強している。 (早朝、放課後の自主学習や、塾・通信添削等も含む) 4. ほぼ毎日 3. 週に3~4日 2. テストの時はする 1. していない	4 3 2 1
7	私は、興味・関心を深めたり、学習効果を高めたりするために進んで読書している。	4 3 2 1
8	どの先生も、生徒指導の意味や目的を説明してくれるので、学校の方針に納得できる。	4 3 2 1
9	私は日ごろから、先生方と気持ちよくあいさつを交わすことができている。	4 3 2 1
10	私に相談事や悩みがあった場合、先生方は相談にのってくれる。	4 3 2 1
11	私は、いじめ(またはそれに似たようなこと)をなくそうとする先生方の言動に、満足している。	4 3 2 1
12	私は、交通安全や乗車マナーに関して、社会や学校のルールを守れている。	4 3 2 1
13	私は、情報通信機器(スマホなど)の取り扱いについて、社会や学校のルールを守れている。	4 3 2 1
14	先生方は、私を含め、生徒一人ひとりの違いに応じて理解しようとしてくれている。	4 3 2 1
15	私の進路実現のために、先生方は課外・添削・面接練習の指導をするなど、協力してくれている。	4 3 2 1
16	私の進路実現のために、先生方は進路情報を積極的に提供してくれる。	4 3 2 1
17	私は、生徒会行事やホームルーム活動で、積極的になることや協力的になることができる。	4 3 2 1
18	私は、学校生活を楽しくするため、集団生活のマナーを意識し、貴重品の管理に注意を払っている。	4 3 2 1
19	私は、日々や将来の目標をもち、人間として成長することを意識して学校生活を送っている。	4 3 2 1
20	私は、「産業社会と人間」(1年次)や「総合的な学習の時間・課題研究」(2・3年次)の目的が理解できている(理解できた)。	4 3 2 1
21	私が系列選択や科目選択をするさい、先生方の指導や助言は役立った。	4 3 2 1
22	私は、PTAや地域の人々の支援・協力が高校生活を充実させていることを実感することがある。	4 3 2 1
23	私は、先生方と生徒・保護者との信頼関係の築き方に満足している。	4 3 2 1
24	私は、学校からの連絡や情報を、家庭に伝えている。	4 3 2 1
25	私は、日ごろから、積極的に清掃や整理整頓に取り組み、学校の物を大切に扱っている。	4 3 2 1
26	先生方は、私たち生徒にとっての模範的存在として、その言動などが人間的に尊敬できる。	4 3 2 1
27	先生方は授業でICT (プロジェクターやタブレット等) を活用している。	4 3 2 1
π [Γ-	部活動に所属している生徒」は①を、「部活動に所属していない生徒」は②を、どちらか選	として といっと といっと といっと といっと といっと といっと といっと といっ
1	①私が所属する部活動は充実し、目標達成にむけて頑張っている。	4 3 2 1
2	②本校では、どの部活動も充実し、目標達成にむけて頑張っていると思う。	4 3 2 1
III 4	週の一日あたりの家庭学習時間について質問します。学習時間は平均でどのくらいですか。(早朝・放課後の自主学習や	学習塾や通信添削なども含む)

-	○ 3時間以上 ○ 2時間~3時間未満	④ 1時間~2時間未満	③ 30分~1時間未満	② 1~30分未満	① 0分	(6) (	5) (4)	(3)	(2)

自	由記述	欄(枠内	に記述し	<b>、てください。</b>	。)】

# 学校評価アンケート 保護者用 ※数字を「黒ペン」で塗りつぶしてしてください。

I	=(	のアンケートは、子ども達の学校生活を生き生きとした楽しいものにするため、学校の教育活動や組織について保護者の方々に評価をしていただき、学校改善の	資料にするものです。
		④:よく当てはまる ③:やや当てはまる ②:あまり当てはまらない ①:全く当てはまらない	
	1	本校の教員はお子様の評価(成績評価など)について公平に行なっていると思う。	4 3 2 1
	2	本校では、適切な宿題・課題を与えるなど、お子様が家庭などで主体的に学習する習慣が身につくような工夫をしていると思う。	4 3 2 1
	3	お子様は昨年に比べ、読書を話題にしたり実際に読書をする機会が増えたと思う。	4 3 2 1
	4	本校の教員は、お子様や保護者の悩みの相談にのるなど、きめ細かい対応をしていると思う。	4 3 2 1
	5	本校の教員は、いじめなどのない(なくそうとする)環境づくり・努力をしていると思う。	4 3 2 1
	6	本校は、交通安全や乗車マナーなどの安全教育に努めていると思う。	4 3 2 1
	7	本校は、情報通信機器やスマートフォンの取り扱いについて適切に指導していると思う。	4 3 2 1
	8	本校では、お子様の進路希望に応じたガイダンスや課外・添削・面談など、進路実現に向けて充実した取り組みをしていると思う。	4 3 2 1
	9	本校は、お子様や保護者が必要としている進路情報の収集や提供を積極的に行なっていると思う。	4 3 2 1
1	0	本校の生徒会活動や学校行事は、お子様にとって充実していると思う。	4 3 2 1
1	1	本校の部活動は、目標達成にむけた努力をさせており、充実していると思う。	4 3 2 1
1	2	本校の部活動はその成果や実績が上がっていると思う。	4 3 2 1
1	3	お子様は、学校で安心して充実した集団生活を送り、規範意識も身についていると思う。	4 3 2 1
1	4	お子様は、日々や将来の目標を持って学校生活を送っていると思う。	4 3 2 1
1	5	本校は、お子様の学校生活に関する連絡や保護者の方への協力依頼などを適切に行なっており、不明な点や心配な点は少ない。	4 3 2 1
1	6	本校のPTA活動は活発に行なわれており、お子様の学校生活の充実につながっている思う。	4 3 2 1
1	7	本校は、校内の環境美化に積極的に取り組んでおり、お子様への啓発もなされていると思う。	4 3 2 1
1	8	本校の教員は、お子様にとって尊敬に値する言動に努めていると思う。	4 3 2 1
1	9	本校の教員は、授業等でICT (プロジェクターやタブレット等) を活用していると思う。	<u>(4) (3) (2) (1)</u>
	自	由記述欄(枠内に記述してください。)】	

# 令和3年度 学校評価アンケート 教職員用 ※数字を「黒ペン」で塗りつぶしてください。

この評価は、学校教育活動が生徒の実態や保護者・地域住民の学校教育に対するニーズに対応し効果的な教育活動が実施できているかどうかについて、学校自らが教育計画の達成度を点検し、教育改善のための方策を明らかにするために行うものです。日常の教育活動について教職員個人の自己評価という観点で回答してください。

④:よく当てはまる ③:やや当てはまる ②:あまり当てはまらない ①:全く当てはまらない

1	本校の目指す教育や、その基礎になる重点事項など、「学校経営・運営ビジョン」を理解している。(教育目標)	4 3 2 1
2	自己目標の設定にあたり、「学校経営・運営ビジョン」をふまえている。(教育目標)	4 3 2 1
3	各部署の努力目標をふまえた上で、教科指導や生徒指導等の教育活動を行なっている。(教育目標)	4 3 2 1
4	日ごろから教員としての資質を高めるとともに、本校の教育活動のより良いあり方に向けた検討を行なっている。(教育目標)	4 3 2 1
5	生徒が「分かる」と思える授業づくり(教材準備・板書・説明等)や、基礎的知識・技能を習得させるための工夫をしている。(教科指導等)	4 3 2 1
6	生徒が主体的に学習に取り組めるよう、教材提示や発問を工夫している。(教科指導等)	4 3 2 1
7	生徒一人ひとりが授業の目的や内容を理解できるように、発言や質問をしやすい学習環境や、生徒同士の学び合い(協同)がしやすい学習環境をつくる工夫をしている。(教科指導等)	4 3 2 1
8	評価方法について事前説明をするなど、生徒を公平に評価する工夫・改善をしている。(教科指導等)	4 3 2 1
9	宿題や小テストを課すなど、学習習慣の形成を促す手立てを講じている。(教科指導等)	4 3 2 1
10	教科指導などで、書籍の紹介や読書の推奨など、生徒への読書活動の啓発をしている。(教科指導等)	4 3 2 1
11	生徒指導の目的や意味を理解させようと心がけ、生徒に不公平感を与えない指導をしている。(生徒指導等)	4 3 2 1
12	日ごろから生徒へのあいさつを励行し、積極的に声掛けや指導をしている。(生徒指導等)	4 3 2 1
13	生徒や保護者の、学校生活での悩み等の積極的な発見に努め、対処している。(生徒指導等)	4 3 2 1
14	いじめなどのない環境づくりのために生徒を観察し、予兆の把握に努め、対応している。(生徒指導等)	4 3 2 1
15	交通安全や乗車マナーなど、注意喚起をする機会を意図的に設けている。(生徒指導等)	4 3 2 1
16	情報通信機器やSNSの利用マナーやモラルの向上など、注意喚起をする機会を意図的に設けている。(生徒指導等)	4 3 2 1
17	一方的にならず、生徒一人ひとりの情緒や個性に配慮した指導をしている。(生徒指導等)	4 3 2 1
18	課外・添削・面接練習の指導を行なうなど、生徒の進路実現に向けた啓発・実践に努めている。(進路指導等)	4 3 2 1
19	進路情報の収集に努め、生徒・保護者に積極的に情報提供をしている。(進路指導等)	4 3 2 1
20	特別活動(生後会行事やホームルーム活動等)において、生徒に積極性や協力的な態度を身につけさせるなど、主権者教育を意識した指導をしている。(特別活動等)	4 3 2 1
21	部活動において、生徒に目標を設定させ、その達成にむけて努力できるよう指導をしている。(特別活動等)	4 3 2 1
22	生徒が、集団生活のマナーや環境整備の意識を身につけるよう、社会規範について指導している。(学校生活)	4 3 2 1
23	生徒が、日々や将来の目標を持って学校生活を送ることができるよう指導をし、達成感や充実感を得させる取り組みをしている。(学校生活)	4 3 2 1
24	生徒が「産業社会と人間」「総合的な学習の時間・課題研究」の目的を理解し、学習・研究内容が充実するような指導を行なっている。(担当者以外でも授業等で)(教育課程等)	4 3 2 1
25	生徒が総合学科の特徴を理解し、3年間を見通して、それぞれの個性に見合った科目選択・系列選択ができるよう指導・助言をしている。(教育課程等)	4 3 2 1
26	保護者・地域・外部の関係機関との連携を意識した指導・言動に努めている。(学校経営等)	4 3 2 1
27	日ごろから、生徒・保護者・地域との信頼関係を構築することの重要性を意識している。(学校経営等)	4 3 2 1
28	日ごろから本校の清掃状況や、施設・設備に注意を払い、生徒へも啓発している。(学校経営等)	4 3 2 1
29	不祥事根絶・交通事故防止など、服務倫理を遵守し、生徒にとっての模範的存在であろうと努めている。 (学校経営等)	4 3 2 1
30	日頃から授業で、ICTを活用しようと努めている。(その他)	4 3 2 1

【自由記述欄(枠内に記述してください。)】
-----------------------

### 令和3年度学校評価アンケートの結果と分析

#### 【回収率】

生徒 98.1% (561名) [1年 197名、2年 194名、3年 170名] 保護者 91.8% (525名) [1年 188名、2年 166名、3年 171名] 教員 100.0% (54名)

#### 【教科指導等に関して】

アンケート質問No. 〈生徒〉  $1 \sim 7$  〈保護者〉  $1 \sim 3$  〈教員〉  $5 \sim 10$  に関して

```
○生徒1~4、保護者1、教員8について
```

 <生徒1>
 4:38.1%
 3:56.6%
 2:4.7%
 1:0.5%

 <生徒2>
 4:21.2%
 3:56.7%
 2:20.1%
 1:2.0%

 <生徒3>
 4:21.4%
 3:46.0%
 2:29.8%
 1:2.9%

 <生徒4>
 4:45.5%
 3:48.5%
 2:5.5%
 1:0.5%

 <保護者1>
 4:44.0%
 3:51.6%
 2:4.2%
 1:0.2%

 <教員8>
 4:57.4%
 3:31.5%
 2:11.1%
 1:0.0%

- ・教員の授業に対する意欲が伝わる、公平な評価をしているに対して約95%の生徒が肯定的に回答し、約96%の保護者が成績評価は公平であると肯定的に回答している。
- ・分かりやすく教えようとする意欲に対する教員の肯定的回答は、昨年度と同様に非常に高い一方で、生徒の肯定的回答は、授業はもっと知りたい・考えたいと思えるかに対して78%、発言や質問がしやすいかに対しては67%に留まっている。このことから、分かりやすく教えるだけでなく、学んだ知識を活用して生徒自身が考える機会を設けることや、発言・質問がしやすい環境をつくることなど、一層の工夫が必要であると言える。
- ・公平な評価のための工夫・改善に対する教員の肯定的回答は今年度約89%で、R2年度の約98%よりも少なくなっている(R1年度は100%)。令和4年度入学生から実施される新学習指導要領において、観点別学習評価を導入するため、これを機に更なる評価の工夫と生徒への事前提示の徹底を行う必要がある。

#### ○生徒5・6、保護者2、教員5~7・9について

 <生徒5>
 4:41.0%
 3:48.9%
 2:7.9%
 1:2.2%

 <生徒6>
 4:8.7%
 3:15.3%
 2:61.9%
 1:14.1%

 <保護者2>
 4:22.5%
 3:51.0%
 2:24.8%
 1:1.7%

 <教員5>
 4:55.6%
 3:38.9%
 2:5.6%
 1:0.0%

 <教員6>
 4:53.7%
 3:38.9%
 2:7.4%
 1:0.0%

 <教員7>
 4:51.9%
 3:35.2%
 2:13.0%
 1:0.0%

 <教員9>
 4:25.9%
 3:50.0%
 2:20.4%
 1:3.7%

- ・家庭学習に対する生徒の肯定的回答は24%であり、家庭学習の習慣が身に付いていないことが改めて明らかとなった。別に実施している家庭学習状況調査の結果においても昨年度より学習時間が減少している。今後の学力の低下が心配されるため、これまでも家庭学習時間の増加に向けた手立てを講じてきたが、より一層工夫する必要がある。・学校外で継続して学習をしているに対する生徒の肯定的回答は、例年同様少ないが(R1~3年度とも約24%)、学校外の学習時間が30分以下の生徒は、各学年とも昨年度よりも減少した。また、3時間以上学習していると回答した生徒が増加し、特に2・3年次で大幅に増加した。このことから、学習に前向きに取り組んでいる生徒と、そうではない生徒の差が大きくなっていると考えられる。
- ・授業理解のために課題等が出されるかについての生徒の肯定的回答は約90%で、昨年度の約88%より多くなった。一方、教員の宿題等の学習習慣形成を促す手立てに対する肯定的回答は約76%で、昨年度より若干少なくなった。また家庭学習の習慣が身に付く工夫についての保護者の肯定的回答は約74%と他の質問に比べて少ない。このことから、教員による工夫がより活発になれば、生徒の学習習慣形成を促すことができると考えられる。引き続き、各教科科目で効果的な宿題や課題の工夫を行うとともに、学習習慣形成のための組織的な取組を行っていきたい。

#### ○生徒7、保護者3、教員10について

 <生徒7>
 4:13.4%
 3:19.8%
 2:27.5%
 1:39.4%

 <保護者3>
 4:11.0%
 3:18.7%
 2:48.8%
 1:21.5%

 <教員10>
 4:25.9%
 3:25.9%
 2:37.0%
 1:11.1%

- ・読書習慣についての肯定的回答は、生徒が約33%、保護者が約30%と今年度も昨年度同様少ない。教員の肯定的回答も約52%と決して多くない状況であるため、授業や課題研究等の時間を利用して更なる読書習慣が確立するよう、取り組む必要がある。
- ・今年度、朝自習に読書を取り入れた学年もあったが、期待していたほど継続的に読書する生徒の増加にはつながらなかったと言える。昨年度も読書習慣の肯定的回答は少ないので、習慣づくりのために地道に声をかけていく必要がある。
- ・学年ごとに比較すると、例年3学年の肯定的回答が多いが今年度は1学年が約38%と最も多かったことは、図書館入口を入り易いように西側に変更したことも影響したと考えられる。今年度、課題研究や進路対策を行う2・3学年の肯定的回答が少なかったのは、パソコンやスマートフォンで情報収集している影響があると考えられる。
- ・ICTを活用した調べ学習と図書館を利用した学習の相乗効果を上げるには、レポート提出を課すなど指導の工夫が必要と考えられる。

### 【生徒指導・教育相談・生徒理解に関して】

### アンケート質問No. 〈生徒〉 $8\sim14$ 〈保護者〉 $4\sim7$ 〈教員〉 $11\sim17$ に関して

### ○生徒8~14について

 <生徒8>
 4:25.7%
 3:44.9%
 2:23.7%
 1:5.7%

 <生徒9>
 4:43.0%
 3:45.0%
 2:8.9%
 1:3.0%

 <生徒10>
 4:39.6%
 3:45.8%
 2:12.5%
 1:2.1%

 <生徒11>
 4:34.5%
 3:45.7%
 2:15.7%
 1:4.1%

 <生徒12>
 4:66.7%
 3:31.4%
 2:1.4%
 1:0.5%

 <生徒13>
 4:68.6%
 3:29.8%
 2:1.1%
 1:0.5%

 <生徒14>
 4:43.1%
 3:45.1%
 2:10.5%
 1:1.2%

- ・挨拶やルール、安全教育や情報モラルなどの生徒指導に関する質問についての生徒の肯定的回答は1つの質問を除いて80%を超えており、生徒自身の規範意識や学校の生徒指導の取組は概ね良好であると言える。学校や教員の指導に対する理解や信頼が得られていると考えられるので、この関係性を維持していかなければならない。
- ・特に社会的なマナーである情報機器の利用(約99%が肯定的回答)や乗車マナー(約98%が肯定的回答)に対する意識の高さがうかがえる。
- ・生徒指導の意味や目的の説明と学校の方針への納得についての質問に対して、「そう思う」と強く肯定する回答が約26%と他の質問よりも低いのは、生徒に納得が得られない規則等があることも理由と考えられる。
- ・交通安全や情報モラル等が守れていると回答する生徒の割合は高いが、事故にはいつ、どこで遭遇するか分からないので、外部講師を招くなど工夫しながら、継続した指導を行う必要がある。

#### ○保護者4~7について

 <保護者4>
 4:24.4%
 3:53.0%
 2:21.7%
 1:1.0%

 <保護者5>
 4:23.2%
 3:59.8%
 2:16.0%
 1:1.0%

 <保護者6>
 4:30.0%
 3:57.2%
 2:12.0%
 1:0.8%

 <保護者7>
 4:34.3%
 3:52.7%
 2:11.5%
 1:1.5%

- ・生徒指導に関する質問に対する保護者の肯定的回答はいずれも75%を超えているが、過去2年より肯定的回答の割合が少なくなり、否定的回答の割合が増えている。生徒指導について、保護者の方にも伝わるよう丁寧かつ地道に取り組んでいくことが大切だと考えられる。
- ・アンケート結果では、生徒指導の取組に対して保護者の方に概ね理解していただいていると考えられるが、個別の意見には学校生活への不満も見られるため、今後丁寧に対応する必要がある。

#### ○教員11~17について

 〈教員11>
 4:48.1%
 3:51.9%
 2:0.0%
 1:0.0%

 〈教員12>
 4:72.2%
 3:25.9%
 2:1.9%
 1:0.0%

 〈教員13>
 4:40.7%
 3:55.6%
 2:3.7%
 1:0.0%

 〈教員14>
 4:44.4%
 3:55.6%
 2:0.0%
 1:0.0%

 〈教員15>
 4:40.7%
 3:42.6%
 2:13.0%
 1:3.7%

 〈教員16>
 4:40.7%
 3:48.1%
 2:7.4%
 1:3.7%

 〈教員17>
 4:57.4%
 3:40.7%
 2:1.9%
 1:0.0%

・過去2年と同様に今年度も生徒指導についての教員の意識は高く、肯定的回答はいずれも80%を超えている。 生徒指導については、単に細かく指導するだけでは効果が出にくい場面もあるため、それぞれの状況に応じたメリ ハリのある指導を行うことも大切である。

#### 【進路指導について】

アンケート質問No. 〈生徒〉 15・16 〈保護者〉 8・9 〈教員〉 18・19 に関して

○生徒15・16、保護者8・9、教員18・19について

 <生徒15>
 4:50.4%
 3:41.4%
 2:7.5%
 1:0.7%

 <生徒16>
 4:46.1%
 3:42.3%
 2:9.6%
 1:2.0%

 <保護者8>
 4:39.6%
 3:48.0%
 2:11.7%
 1:0.8%

 <保護者9>
 4:31.9%
 3:50.7%
 2:16.1%
 1:1.3%

 <教員18>
 4:51.9%
 3:40.7%
 2:7.4%
 1:0.0%

 <教員19>
 4:24.1%
 3:55.6%
 2:16.7%
 1:3.7%

- ・進路指導に関する質問に対する肯定的回答は、生徒・保護者いずれも80%を超えており、概ね良い評価を得ている。しかし、昨年度と比較すると、僅かではあるが生徒・保護者ともに肯定的回答が少なくなっていることに注視する必要がある。
- ・否定的回答をしている生徒・保護者がいることを踏まえ、丁寧に対応していくとともに、更なる理解促進を図る ため、年次集会や保護者会、ホームページ等を利用しながら進路情報についての発信をしていきたい。
- ・今年度進路について考えさせる機会は多かったものの、1学年については新型コロナウイルス感染対策のため例 年行っていた職場体験学習が実施できなかったため、今後進路意識を高める方法を検討したい。
- ・進路情報の提供について、85%以上の生徒・保護者が肯定的回答をしているが、教員の肯定的回答は少ない。 多くの教員が面接や小論文の指導、課外授業などの進路指導に取り組んでいるが、進路情報の収集と提供についての教員の肯定的回答が80%を下回っているため、生徒の進路希望状況や進路実績を踏まえた進路情報を進路便り等で提供するとともに、生徒や保護者の質問等に答えられるよう組織的な取組を進めていく必要がある。

#### 【特別活動・学校生活・総合学科教育等に関して】

アンケート質問No. 〈生徒〉 17~22 〈保護者〉 10~14 〈教員〉 20~25 に関して

○生徒17・18、保護者10~12、教員20・21について

 <生徒17>
 4:33.5%
 3:45.5%
 2:17.7%
 1:3.4%

 <生徒18①>
 4:65.4%
 3:24.5%
 2:5.5%
 1:3.6%

 <生徒18②>
 4:65.4%
 3:25.3%
 2:6.2%
 1:3.1%

 <保護者10>
 4:28.6%
 3:42.1%
 2:24.8%
 1:4.6%

<保護者11> 4:39.0% 3:45.5% 2:12.6% 1:2.9%

<保護者12> 4:40.5% 3:44.0% 2:12.4% 1:3.1%

(本語 1 2 ) 4 : 10.6 % 3 : 11.6 % 2 : 12.1 % 1 : 3.7 %
(本語 2 0 ) 4 : 29.6 % 3 : 57.4 % 2 : 9.3 % 1 : 3.7 %

 <教員21>
 4:44.0%
 3:52.0%
 2:4.0%
 1:0.0%

- ・部活動に対する生徒の肯定的回答は90%を超えており、目標達成に向けて頑張っている生徒が多く、大変喜ば しいことである。今後も部活動の活性化に向けて取り組むことが大切であると考える一方、部活動の地域活動への 移行など、県教委や高体連の動向にも注視する必要がある。
- ・コロナ禍のため行事の削減や制限はあったが生徒の肯定的回答が多く、学校行事・生徒会行事・部活動に対して、 生徒は積極的に取り組み充実した高校生活を送っていると考えられる。それぞれの活動に生徒たちは協力的に参加 しているようなので、この姿勢は継続させたい。
- ・生徒会行事に対して強く肯定する生徒の回答が約34%と他項目より少ないのは、集団としての目標達成を目指す生徒がいる一方、個人としての目標達成を目指す生徒も一定数存在するためと考えられる。
- ・部活動に比べ生徒会行事等での積極性についての生徒の肯定的回答が少ないことから、ホームルーム活動に若干消極的な面があるので、コロナ禍ではあるが何事にも協力して行動できるようにしていきたい。
- ・生徒会行事等に対する保護者の肯定的回答が少ないのは、感染症対策のため修学旅行等が延期や計画変更を余儀なくされたためと考えられる。また、部活動に対する保護者の肯定的回答は約85%と高く、部活動で成果が出ていると考えられる。
- ・特別活動等について、90%以上の生徒・教員が肯定的回答をしており、生徒も教員も頑張っていると思われる。
- ・特別活動に対する教員の肯定的回答(約87%)が部活動(約96%)よりも低いのは、特別活動には主権者教育

も含まれ、成年年齢引き下げによる指導の課題があることも影響していると考えられる。

○生徒19・20、保護者13・14、教員22・23について

 <生徒19>
 4:58.8%
 3:37.8%
 2:3.0%
 1:0.4%

 <生徒20>
 4:46.7%
 3:42.9%
 2:8.4%
 1:2.0%

 <保護者13>
 4:36.8%
 3:52.6%
 2:10.1%
 1:0.6%

 <保護者14>
 4:36.6%
 3:45.6%
 2:16.8%
 1:1.0%

 <教員22>
 4:48.1%
 3:48.1%
 2:3.7%
 1:0.0%

 <教員23>
 4:51.9%
 3:42.6%
 2:5.6%
 1:0.0%

- ・将来の目標に対する生徒の肯定的回答は約90%と高く、多くの生徒は自らの目標に向かって意欲的に学校生活を送っていると考えられる。
- ・学校生活についての保護者の肯定的回答は約82%を超えているが、個別意見を見ると感染対策により高校らしい生活が送れていないことに対する不安が感じられるため、今後しっかり対応していきたい。
- ・集団生活から規範意識を持たせる項目についての保護者の肯定的回答は約89%で学年が上がるにつれて多くなっているが、強く肯定する回答は約37%に留まっており、保護者は生徒の規範意識に対して満足しておらず、生活指導面への期待があると考えることができる。
- ・目標ある学校生活に対する保護者の肯定的回答が80%を下回っている学年もあるため、保護者にも伝わるよう授業や部活動など様々な場面で、生徒に将来のことを考えさせながらより良い指導に努める必要がある。
- ○生徒21・22、教員24・25について

 <生徒21>
 4:39.6%
 3:47.6%
 2:10.9%
 1:2.0%

 <生徒22>
 4:38.9%
 3:45.1%
 2:11.9%
 1:4.1%

 <教員24>
 4:33.3%
 3:46.3%
 2:16.7%
 1:3.7%

 <教員25>
 4:33.3%
 3:57.4%
 2:7.4%
 1:1.9%

- ・産業社会と人間や課題研究等についての生徒の肯定的回答は約87%と多く、生徒は総合学科の教育をよく理解していると考えられる。
- ・総合学科の特色の理解や個性を生かした教育についての教員の肯定的回答は約91%と多い。産業社会と人間や課題研究等についての教員の肯定的回答も約80%であるが、昨年度の約92%よりも少なくなっているため、今後、授業の目的等について教員間でより一層共有できるよう連携を深めていきたい。
- ・産業社会と人間等の科目は、総合学科の大きな特色ある学びであり、学校経営運営ビジョンの教育目標である「個性を生かして社会に貢献する人材の育成」を目指し、学習指導や生活指導を行うことが重要であると考える。

#### 【PTA・信頼関係等に関して】

#### アンケート質問No. 〈生徒〉 23~25 〈保護者〉 15・16 〈教員〉 26・27 に関して

○生徒23~25、15·16、教員26·27について <生徒23> 4:29.6% 3:48.8% 2:18.6% 1:3.0% <生徒24> 4:33.2% 3:47.8% 2:15.0% 1:4.1%

 <生徒24>
 4:33.2%
 3:47.8%
 2:15.0%
 1:4.1%

 <生徒25>
 4:49.3%
 3:37.9%
 2:9.6%
 1:3.2%

<保護者15> 4:27.2% 3:48.9% 2:21.2% 1:2.7%

<保護者16> 4:23.7% 3:54.7% 2:20.5% 1:1.1%

<教員 2 6 > 4:42.6% 3:48.1% 2:9.3% 1:0.0%

<教員 2 7 > 4 : 57.4% 3 : 40.7% 2 : 1.9% 1 : 0.0%

- ・生徒・保護者と教員との信頼関係についての生徒の肯定的回答は80%を超えており、強く肯定する回答が45% を超える学年もあり、信頼関係の築き方について生徒は好意的に捉えていると考えられる。
- ・PTA活動についての保護者の肯定的回答は80%を下回っており、感染対策のため多くのPTA行事が中止になったためと考えられる。特に文化祭に保護者が来場できないことが残念との意見があった一方で、開催できたことへの評価は大きかった。また、除草活動には120名以上の保護者に参加していただき盛況であった。
- ・PTA活動や地域との連携についての教職員の肯定的回答は90%を超えているが、約9%の教員が連携を意識した指導に否定的回答をしているため、信頼関係を築くためにもさらに丁寧な対応が必要だと考えられる。
- ・学校生活の連絡についての保護者の否定的回答が20%を超えており、学校の連絡や活動等を学校ホームページで発信する必要もあると考えられる。

- ・学校からの連絡についての生徒の肯定的回答は約87%であるのに対し、保護者は約76%に留まっている。感染対策についてメール連絡がほしいとの意見もあり、誹謗中傷や個人特定等に配慮しながら対応する必要がある。
- ・保護者や地域等との連携についての教員の肯定的回答は約98%と高く、本校が地域と連携協定を締結していることを教員は意識していると考えられる。

#### 【清掃・施設設備等に関して】

アンケート質問No. 〈生徒〉 26 〈保護者〉 17 〈教員〉 28 に関して

○生徒26、保護者17、教員28について

 <生徒26>
 4:57.6%
 3:39.0%
 2:2.7%
 1:0.7%

 <保護者17>
 4:25.2%
 3:60.5%
 2:12.7%
 1:1.5%

 <教員28>
 4:57.4%
 3:38.9%
 2:3.7%
 1:0.0%

- ・清掃についての生徒の肯定的回答は約97%、教員の肯定的回答は約96%であり、清掃に対する意識が高いのは教員も同じ気持ちを持って一緒に清掃するためであり、教員も生徒も頑張っていると言える。
- ・また、施設・設備に否定的回答が少ないのは、不具合が生じた場合に校務員や外部委託により教育活動に支障がないよう早急に対応しているためと考えられ、大きな修繕についても本庁に予算請求して対応していきたい。
- ・保護者の否定的回答が多いのはトイレが洋式化されていないためと考えられ、令和4年度から始まる大規模改造 工事で南校舎のトイレの洋式化を行い、北校舎と東校舎のトイレの洋式化については、引き続き、本庁に予算請求 していきたい。

#### 【服務倫理等に関して】

アンケート質問No.〈生徒〉27〈保護者〉17〈教員〉29に関して

○生徒27、保護者17、教員29について

 <生徒27>
 4:33.3%
 3:47.8%
 2:14.3%
 1:4.6%

 <保護者18>
 4:27.3%
 3:51.6%
 2:19.4%
 1:1.7%

 <教員29>
 4:64.8%
 3:31.5%
 2:3.7%
 1:0.0%

- ・教員は模範的で尊敬できるかの質問に対して、生徒の約81%、保護者の約79%が肯定的回答をしており、ある程度、教員は生徒・保護者から信頼されていると言える。しかし、20%程度の生徒・保護者が否定的回答をしており、教員に対する個別意見もあることから、言動等を改めて見直し、引き続き、生徒・保護者から信頼が得られるよう努める必要がある。
- ・不祥事根絶等の服務倫理意識に対する教員の肯定的回答は約96%と多く、公務員としての意識は高いと言えるが、100%となるよう努めたい。服務倫理については、服務倫理委員会を活用し事例に基づき全職員で考え、取り組むことが大切である。

#### 【ICT(情報通信技術)活用に関して】

アンケート質問№、〈生徒〉28〈保護者〉19〈教員〉30に関して

○生徒28、保護者19、教員30について

 <生徒28>
 4:56.5%
 3:37.4%
 2:4.6%
 1:1.4%

 <保護者19>
 4:35.9%
 3:51.2%
 2:12.3%
 1:0.6%

 <教員30>
 4:53.7%
 3:24.1%
 2:18.5%
 1:3.7%

- ・この質問は昨年度から新たに設けたもので、生徒の約94%(昨年度は約74%)、保護者の約87%(昨年度は約88%)、教員の約78%(昨年度は約73%)が授業におけるICT活用について肯定的回答をしており、特に生徒の肯定的回答が大きく増加している。
- ・強く肯定する生徒の回答は昨年度の2倍以上に、強く肯定する保護者の回答は昨年度の1.5倍以上に増加しており、教員の授業でのICT活用が進んでいると言える。一方で、教員の否定的回答が20%を超えていることから、効果的な活用促進に向けた研修等の充実が必要と考えられる。
- ・令和4年度の1学年から一人一台タブレット導入となるので、生徒が購入したタブレットを積極的に活用できるよう、今後、教員がより一層研究していく必要がある。